

## ごあいさつ

---



組合員をはじめ地域のみなさまには、JAなんすんに対しまして、平素より格別なるご愛顧、お引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

本年も当JAに対するご理解を一層深めていただくため、主な事業の内容や組織概況、経営の内容などについて、分かりやすくまとめたディスクロージャー誌を作成いたしました。みなさまが当JAの事業を安心してご利用いただくための一助として、ぜひご一読いただきますようお願い申し上げます。

さて、全国に感染拡大した新型コロナウイルス感染症は、依然、終息の兆しは見えず、経済活動や生活環境にさまざまな影響をもたらしています。

そのようななか、令和2年度は「JAなんすん3か年計画～新時代への挑戦、農業の飛躍・経営の革新～」の初年度として、昨年11月には「西浦みかん寿太郎」が「地理的表示（GI）保護制度」に登録される等、農畜産物の生産・販売力強化に取り組みました。依然として農業・JAを取り巻く環境は厳しい状況が続きますが、引き続き農家組合員の農業所得向上に努めてまいります。

東部地区8JAの合併につきましては、本年3月に臨時総代会を開催し、全8JAで合併が承認され、令和4年4月に全国でも有数の規模となる「富士伊豆農業協同組合」の誕生が正式決定しました。今後、統合に向けた詳細な協議を進めるとともに、地域の特性・実情に応じた地域密着度の高い事業運営を行うための体制構築に取り組んでまいります。

地域のみなさまに愛され、信頼されるJAを目指してまいりますので、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

令和3年7月

代表理事組合長

**岡田 晃一**